

施策評価管理シート

施策体系	策	5	未来につなぐ自立と協働による市政経営	2017(平成29)年6月作成	
	基本施策	1	協働のまちづくり	担当部局(室)名	部局長名
	施策	4	情報共有の充実	秘書広報室	岩崎 壽久

1. 施策の基本方針 Plan

○ 市政に対する意見や評価などを広く聴き取り、改善につなげることで市政に対する信頼を得るようにします。
 ○ 正しく分かりやすい情報を市民に提供し、質の高い情報発信をすることで、市民のニーズに答えていきます。
 ○ 情報公開制度の充実を図るなど、行政情報の積極的な公開と提供を進めることにより、行政運営の透明性を高めます。

2. 現状と課題 Plan

○ 市民と行政との協働にあたっては、より積極的に市民から意見を聞く場を設けるなど、情報を共有し共通の理解を図ることが重要です。
 ○ 行政情報の発信においては、様々な情報があふれる社会の中で、正しく分かりやすい情報を提供する必要があります。
 ○ 行政情報の積極的な公開と説明責任を果たし、市民と行政との信頼関係を確立することが重要です。

○ 施策指標(目標)及び達成状況 Plan Do

施策指標(目標)の内容(単位)		現状値(H26)	2016(H28)	2017(H29)	2018(H30)	進捗率
現在の名張市の情報提供(広報なばり、ホームページなど)や広聴制度について満足している市民の割合(%)	目標	-	-	-	80.0	39.8%
	成果	71.2	74.7			
市ホームページへの1日平均アクセス件数(件/日)	目標	-	-	-	1,300	100.0%
	成果	1,100	1,762			
パブリックコメント1案件あたりの意見提出件数(件)	目標	-	-	-	20	25.0%
	成果	12	14			

3. 課題解決への取組内容(平成28年度) Plan Do

計画	実績及び主な成果
<ul style="list-style-type: none"> 情報公開制度の適切な運用します。 個人情報情報を厳重に管理・保護します。 質の高い情報発信をします。 戦略的な情報発信をします。 広聴機能の充実を図ります。 	<ul style="list-style-type: none"> 情報公開、個人情報制度を適切に運用しました。 公文書公開請求件数 150件、個人情報開示請求件数 28件 広報なばりを月2回市内各戸に配布し、また、ホームページによる行政情報の発信を行い、広く市政情報の共有化を図りました。 市民への情報発信、市PR、緊急な情報などは新聞やテレビなどのマスメディアを積極的に活用しました。資料提供 818件 市民から意見を聞く機会として、市長のまちかどトーク3件130人、出前トーク103回3506人、市長の手紙147件、パブリックコメント6項目83件など受付しました。

4. 成果を踏まえた課題や現状 Check

○ 情報公開、個人情報保護制度を引き続き適正に運用していくことが重要です。
 ○ 広報なばりの紙面の充実やホームページを適正に管理運用していく必要があります。
 ○ 市民から積極的に意見を聞く場や機会を増やしていく必要があります。

5. 課題解決への取組内容(平成29年度) Action

○ 情報公開、個人情報保護審査会を統合し事務の効率化を図るとともに、行政情報の積極的な公開と説明責任を果たしていきます。
 ○ 広報紙面には総合計画の施策などを積極的に取り上げ、紙面を通じて市民と情報共有、対話を図り、市民と行政で協働のまちづくりを進めます。
 ○ 市政情報は正しく、分かりやすく、適切な時期に速やかに発信していきます。
 ○ 市民から積極的に意見、評価などを聞く場や機会を増やし、施策の充実や業務の改善につなげ、市民との信頼関係を図ります。

6. 行政評価委員会による総合評価 Check

市民との協働のまちづくりを進めるため、分かりやすい市ホームページの管理運用など、積極的かつ適切な市政情報の発信に努めること。